



簡単防護服、雑巾作りをしませ
んか。おうちDEばらんであ

「コロナ渦でも、家の中でできるボラン
ティアがあります。」

今年も、サマーボランティアスクール
が開催されます。昨年までは施設など
に行つて、体験するボランティア活動
でした。今年は新型コロナウィルスが
流行する中、自宅で体験できる内容を
取り揃えています。保育園や障がい者
施設、高齢者施設で必要な物の作成と
なります。小学生から高齢の方まで参
加できます。

「簡単防護服を作りましょう。」

簡単防護服を必要とされているのは、
高齢者が入居されている施設です。入
居されている方は新型コロナウィルス
に感染すると重症化しやすい状況にあ
ります。感染を防ぐのに必要な防護服
は、ゴミ袋とガムテープを使用して五
十分程度で出来ます。説明書があり
ますので、自宅用に予防や備えとして
作成できます。

「不要な布で雑巾作り」

雑巾は保育園や障がい者施設、高齢
者施設で要望が多いです。雑巾作りが
難しい方は布を切つて頂けるだけでも

喜ばれます。

他に活動メニューは多彩にあります。
・敬老の日に渡す色紙飾りの「だるま」
をつくらう

・おじいちゃん、おばあちゃんと文通を
しよう！（お手紙交換）

・体操で使う道具や雑巾、ペーパーフラ
ワー、布マスクの作成

・園児たちが喜ぶ絵カードを送らう

・お店屋さんごっこで使う商品作り

・折り紙で動物園を作らう！

・くす玉の中身づくり

・笑顔になるお祝いボードを作る

・ペットボトルでボーリングピンをつく
らう

・ちぎり絵の下絵作成

・折り紙や厚紙で生き物作成

・点字にチャレンジ！視覚障がいの人に
手紙を書こう！

・大型紙しばいをつくらう

・パフオーマンズボランティア・エッセ
ンシャルワーカー（緊急事態宣言中も、

みんなの生活を支えるための仕事をして
いた方、移動のために都電荒川線で働い
ていた方々）に手紙を書こう

等あり、施設が材料を用意できているも
の、また定員があるものもあります。

「できない理由を探すよりできる方法を
考える」

サマーボランティアスクール「おうち
DEばらんであ」は、新型コロナウィルス
を想定した新しい生活様式を日常生活の
中で取り入れていく中で、何ができるか
を考えて行く良い機会だと思います。自
分のペースでできる、人に会わなくても
できるボランティアです。

「人間の究極の幸せは四つ。人に愛され
ること、人に褒められること、人の役に
立つこと、そして、人から必要とされる
こと。幸せは働くことによつて得られま
す。」（大山泰弘 実業家）

空いている時間を使つて、ちよつとハ
サミを握る。針を持つ。布を切るだけ
も、喜んでくれる人がいます。作成した
物を渡すことで社会と繋がりが、必要とさ
れる幸せを感じられると思います。

活動メニューブックが荒川区社会福祉
協議会にありますので、
参加したいプログラム
を決めてお申込みくだ
さい。



《お問い合わせ》

荒川ボランティアセンター
(荒川区社会福祉協議会)
南千住1-13-20

TEL: 3802-3338 FAX: 3802-3831